



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 宮越ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 6620 URL <http://www.miyakoshi-holdings.com>
代表者（役職名） 代表取締役会長兼社長（氏名） 宮越 邦正
問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 板倉 啓太 TEL 03-3298-7111
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	570	1.0	201	△12.6	320	△23.8	204	△27.8
2024年3月期中間期	565	△15.2	229	△1.1	420	△10.1	282	3.4

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 1,372百万円(89.1%) 2024年3月期中間期 725百万円(△45.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	5.10	—
2024年3月期中間期	7.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	29,079	28,019	90.6	658.10
2024年3月期	27,709	26,646	90.8	628.68

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 26,333百万円 2024年3月期 25,156百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	990	△13.0	260	△38.3	540	△29.8	360	△32.8	9.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	40,014,943株	2024年3月期	40,014,943株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	960株	2024年3月期	925株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	40,014,003株	2024年3月期中間期	40,014,028株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当中間期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの事業拠点である中国深圳市は、グレーターベイエリア(大湾区)の中心都市として海外から注目され、本年上半期(1~6月)の深圳市のGDPは昨年同期比5.9%の伸び率を達成しております。なお、中東情勢等の地政学的リスクについても大きな影響はないものと考えております。

当社グループは不動産賃貸管理事業の収益基盤の強化に取り組むとともに、新規テナントの入居を見送り、賃貸契約期限の到来するテナントに対しても長期間の契約更新は避けるなど、再開発事業の許認可取得とのバランスを考慮した施策を継続的に実施しております。

このような事業環境の中で当中間連結会計期間の業績は、営業収益は570百万円(前年同期比1.0%増)、営業利益201百万円(前年同期比12.6%減)、経常利益320百万円(前年同期比23.8%減)、親会社株主に帰属する中間純利益204百万円(前年同期比27.8%減)を計上いたしました。

不動産開発事業について

当社子会社の深圳皇冠(中国)電子有限公司(以下「皇冠電子」)が推進しております「ワールド・イノベーション・センター」(以下「WIC」)は、世界30ヶ国のフォーチュングローバル500企業を始めとした先進の大手外資企業200社超が中国本社機能や本格的なR&D施設若しくはマーケティング拠点を設立し、WICの13省・4直轄市との連携による企業情報プラットフォーム等のビジネスサービスを楽しむことで、事業における新たなイノベーションを創出し、中国はもとより世界に向けて業績を拡大するための大規模なイノベーションプロジェクトです。

WICプロジェクトは、現在先行して進めている01-01区画の「開発実施主体の申請」(本年5月13日リリース)及び「都市更新ユニット規制修正(草案)の申請」(本年7月16日リリース)を行うと共に、設計においては世界的に著名な株式会社日建設に加え、中国10大民営工程設計企業ではトップ5の深圳市華陽国際工程設計株式有限公司と本格的な設計コンサルティング契約並びに設計契約を締結しております(本年9月6日及び10月25日リリース)。なお、福田区政府から都市更新ユニット規制に関する承認文書を入手したのちに開発規模の詳細及びスケジュール、収益計画等について順次発表する予定です。

一方では、深圳市政府の委嘱を受けて精力的に行っている企業誘致活動では、日本の上場企業を中心に先進的優良企業がWIC進出の意向を表明し、更に海外では欧米のフォーチュングローバル500企業を中心に大手企業が強い関心を示しており、既に日米欧から100社を超える企業から意向書の提出を頂いており、今後開発手続きが進むに従ってWICへの進出希望企業はさらに増えてまいります。

当社は総合投資会社を標榜しており、同プロジェクトを投資事業の第1号案件と位置付け、WICが単なる賃貸案件ではなく、環境・社会・ガバナンス(ESG)を重視した顧客との価値共創を通じ、当社グループの持続的発展の基礎となるプロジェクトを目指しております。

当社グループの報告セグメントは、「不動産開発及び賃貸管理」のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末の総資産は29,079百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,369百万円増加いたしました。この主な要因は、為替相場の変動により在外子会社の現金及び預金が増加したことによるものであります。

(負債)

負債は1,060百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円減少いたしました。この主な要因は、未払金の増加、長期未払金の減少等によるものであります。

(純資産)

純資産は28,019百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,372百万円増加いたしました。この主な要因は、為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想等に修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,003	12,109
営業未収入金	80	113
その他	832	898
貸倒引当金	△24	△27
流動資産合計	11,891	13,095
固定資産		
有形固定資産	261	375
無形固定資産		
のれん	39	19
土地使用権	926	988
その他	0	0
無形固定資産合計	966	1,008
投資その他の資産		
長期貸付金	13,413	13,591
その他	1,176	1,008
投資その他の資産合計	14,589	14,599
固定資産合計	15,818	15,984
資産合計	27,709	29,079
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	81	71
引当金	2	2
その他	191	374
流動負債合計	274	448
固定負債		
退職給付に係る負債	8	9
その他	778	602
固定負債合計	787	611
負債合計	1,062	1,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,217	9,217
資本剰余金	8,962	8,962
利益剰余金	6,079	6,283
自己株式	△0	△0
株主資本合計	24,258	24,462
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	897	1,870
その他の包括利益累計額合計	897	1,870
非支配株主持分	1,490	1,685
純資産合計	26,646	28,019
負債純資産合計	27,709	29,079

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業収益	565	570
営業原価	96	112
営業総利益	468	458
販売費及び一般管理費	238	257
営業利益	229	201
営業外収益		
受取利息	140	140
為替差益	49	-
その他	0	0
営業外収益合計	190	140
営業外費用		
為替差損	-	21
その他	-	0
営業外費用合計	-	21
経常利益	420	320
税金等調整前中間純利益	420	320
法人税、住民税及び事業税	149	130
法人税等調整額	△38	△38
法人税等合計	110	92
中間純利益	309	228
非支配株主に帰属する中間純利益	26	24
親会社株主に帰属する中間純利益	282	204

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	309	228
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	416	1,143
その他の包括利益合計	416	1,143
中間包括利益	725	1,372
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	629	1,177
非支配株主に係る中間包括利益	95	194

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。